

平 2 9 年度岡山市市民協働推進モデル事業報告書

実施団体	団体名	特定非営利活動法人アートファーム (担当者 大森 誠一)			
	合同実施団体 (* 協議体・実行委員会等で実施した場合、構成団体をすべて記載してください。)				
協働した岡山市の担当課等と担当者	課名	市民生活局文化振興課		電話	086-803-1054
	担当者 2名	職名	課長補佐	職名	副主査
	氏名	友延 由紀恵		氏名	笠原 奈美
事業の名称	ひと・まち・つくるプロジェクト ～新しい文化芸術施設を交流と創造のひろばに～				
本事業により解決を目指した課題とその成果 ※アンケートなどあれば添付してください。	<p>解決を目指した課題とその成果</p> <p>1) 地域の課題 新しい文化芸術施設の建設が計画されている千日前地区とその周辺地域にとって、劇場誕生を期待と共感をもって迎えられたいことを目指して取り組んだ。 これからの地域と劇場との長い長い道のりを想定すると、まずは、当該地区の人々との出会いの第一歩を、さまざまな世代や分野の参加者と記せたことは意義深かった。</p> <p>2) 新施設の課題 “創造型劇場”としての整備を図る新しい文化芸術施設のポテンシャルリティを、広く周知することを目指して取り組んだ。 演劇やダンスの分野において全国的な創作現場で活躍する演出家と美術家を講師に迎えて、創造することのダイナミズムの一端や表現におけるリアリズムの手法とその難しさを体験してもらえた。</p> <p>3) 担い手の課題 新しい文化芸術施設が多様な市民参加の機会を創り出してゆく場所になることを目指して取り組んだ。 本モデル事業で展開されたアーティスト・市民・行政のコーディネーションは、新しい文化芸術施設の創造現場・制作現場において日々通年、何倍もの内容と規模と頻度によって繰り返される場面であり、そのシュミレーション体験の第一幕であった。</p>				
市と協働した内容と協働の効果	<p>1. 団体が果たした役割 提案事業の企画・制作・運営の全般 具体的には、実施内容のコンセプトワーク、ワークショッププログラムの立案、講師アーティストの選定、日程と会場の調整、参加者の募集活動、“まち歩き”地域への調整、広報宣伝物の作成とプレスリリース、ワークショップや成果発表の当日運営、事業予算の管理など。</p> <p>2. 岡山市の担当課等が果たした役割 提案事業の行政提案・進捗確認、制作・運営のサポート 具体的には、新しい文化芸術施設の課題提案、建設計画の提示、実施内容へのアドバイス、“まち歩き”地域への調整、会場確保の手続き、参加者募集や広報宣伝への対応とプレスリリース、当日運営のサポート、支出軽減への対応など。</p> <p>3. 協働した効果 企画の立ち上げから成果発表にいたるまで、担当課の文化振興課と実施団体のアートファームの間で、一環してきめ細かなコミュニケーションを取りながら、本モデル事業を遂行することができた。行政と市民セクターの立場の違いを超えて、地域課題に向き合うことができた。</p>				

<p>事業の内容</p> <p>※事業内容が具体的にわかる資料を添付してください。(チラシ、報告書、写真等)</p>	<p>【タイトル】 「わが町」ワークショップ</p> <p>[Aプロ] まちの風景を組み立てよう！(全5回) 内容：千日前地区とその周辺地域の“まち歩き”からスタート。参加者はそれぞれの場所で見つけたり出会った風景を写真やスケッチで記録。採取した看板や標識を切り抜き板に造形化した。 講師：カミイケ タクヤ</p> <p>[Bプロ] 暮らしのスタイルを表現しよう！(全4回) 内容：千日前地区とその周辺地域の“まち歩き”からスタート。参加者はそれぞれの場所で見つけた情景や聞いた話題を記録。それをテキストの言葉にしたり、カラダの動きにデフォルメして表現した。 講師：小野寺 修二</p> <p>[AプロBプロ合同上演] ワーク・イン・プログレス 内容：2017年9月から継続してきた2タイプのワークショップを統合。創作の完成形を見せるのではなく、その手法や過程も含めて創作への途上形を披露するワーク・イン・プログレスとして発表した。 具体的には、西川アイプラザのホールに“まち歩き”した街区を再現。Aプロは、フロアに角材やテープで街路を画し、天井には切り抜きしたロゴタイプやサインを掲げた。Bプロは、街区の中でソロとグループで踊る人、取材したテキストを独白する人、ピアノを奏でる人らが出現し、ラストは街区を形づくった素材が一挙に帆船へと変化して終幕した。</p>																		
<p>事業実施の体制・実施者名</p>	<p>1. 総括責任者 大森誠一</p> <p>2. 個別事業責任者 企画立案、連絡調整(担当課・講師・連携先・会場)、予算管理、報告業務：大森誠一 連絡調整(講師・参加者・会場)、広報宣伝、当日運営：笠原奈美、榎本充彦、古本径子、大森美穂</p> <p>3. その他事業従事者 役割・氏名</p>																		
<p>事業実施経過</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2017年9月30日(土)</td> <td>Aプロ オリエンテーション/まち歩き(会場：岡山市民会館会議室)</td> </tr> <tr> <td>10月1日(日)</td> <td>Aプロ まち歩き/造形ワーク(会場：さんかく岡山)</td> </tr> <tr> <td>10月14日(土)</td> <td>Aプロ 造形ワーク(会場：さんかく岡山)</td> </tr> <tr> <td>10月29日(日)</td> <td>Aプロ 造形ワーク(会場：さんかく岡山)</td> </tr> <tr> <td>2018年1月13日(土)</td> <td>Bプロ オリエンテーション/まち歩き(会場：さんかく岡山)</td> </tr> <tr> <td>1月14日(日)</td> <td>Bプロ 身体と言葉のワーク(会場：さんかく岡山)</td> </tr> <tr> <td>1月20日(土)</td> <td>Bプロ 身体と言葉のワーク(会場：西川アイプラザホール)</td> </tr> <tr> <td>1月27日(土)</td> <td>Aプロ・Bプロ合同上演(会場：西川アイプラザホール)</td> </tr> </tbody> </table>	月 日	実施内容	2017年9月30日(土)	Aプロ オリエンテーション/まち歩き(会場：岡山市民会館会議室)	10月1日(日)	Aプロ まち歩き/造形ワーク(会場：さんかく岡山)	10月14日(土)	Aプロ 造形ワーク(会場：さんかく岡山)	10月29日(日)	Aプロ 造形ワーク(会場：さんかく岡山)	2018年1月13日(土)	Bプロ オリエンテーション/まち歩き(会場：さんかく岡山)	1月14日(日)	Bプロ 身体と言葉のワーク(会場：さんかく岡山)	1月20日(土)	Bプロ 身体と言葉のワーク(会場：西川アイプラザホール)	1月27日(土)	Aプロ・Bプロ合同上演(会場：西川アイプラザホール)
月 日	実施内容																		
2017年9月30日(土)	Aプロ オリエンテーション/まち歩き(会場：岡山市民会館会議室)																		
10月1日(日)	Aプロ まち歩き/造形ワーク(会場：さんかく岡山)																		
10月14日(土)	Aプロ 造形ワーク(会場：さんかく岡山)																		
10月29日(日)	Aプロ 造形ワーク(会場：さんかく岡山)																		
2018年1月13日(土)	Bプロ オリエンテーション/まち歩き(会場：さんかく岡山)																		
1月14日(日)	Bプロ 身体と言葉のワーク(会場：さんかく岡山)																		
1月20日(土)	Bプロ 身体と言葉のワーク(会場：西川アイプラザホール)																		
1月27日(土)	Aプロ・Bプロ合同上演(会場：西川アイプラザホール)																		
<p>実施上で連携した団体とその内容</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>期待される役割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岡山市表町商店街連盟</td> <td>本事業への周知・理解、まち歩きへの協力</td> </tr> <tr> <td>内山下町内会</td> <td>まち歩きへの協力</td> </tr> <tr> <td>「日限の縁日」実行委員会</td> <td>本事業への周知・理解</td> </tr> <tr> <td>「京橋朝市」実行委員会</td> <td>本事業への周知・理解</td> </tr> </tbody> </table>	名称	期待される役割	岡山市表町商店街連盟	本事業への周知・理解、まち歩きへの協力	内山下町内会	まち歩きへの協力	「日限の縁日」実行委員会	本事業への周知・理解	「京橋朝市」実行委員会	本事業への周知・理解								
名称	期待される役割																		
岡山市表町商店街連盟	本事業への周知・理解、まち歩きへの協力																		
内山下町内会	まち歩きへの協力																		
「日限の縁日」実行委員会	本事業への周知・理解																		
「京橋朝市」実行委員会	本事業への周知・理解																		
<p>本事業を踏まえた、翌年度以後の予定</p>	<p><input type="checkbox"/>NPOがネットワークを構築し、他団体と連携し実施する予定。 <input type="checkbox"/>岡山市の一般施策として実施する予定。 <input type="checkbox"/>翌年度も協働で実施する予定。 <input checked="" type="checkbox"/>その他(実施内容を検討中) ----- 具体的な計画があれば記載してください。</p>																		

平成29年度市民協働推進モデル事業収支決算書

事業名 **ひと・まち・つくるプロジェクト** ～新しい文化芸術施設を交流と創造のひろばに～

<収入>

費目		金額	内訳
資金 自己	実施団体	3,189円	
	その他		
自己資金等合計(a)		3,189円	
事業 収入	ワークショップ参加費(全8回)	86,000円	Aプロ 5,000円×6人=30,000円 Bプロ 4,000円×14人=56,000円
	合同上演・鑑賞入場料	42,500円	一般1,000円×42人=42,000円 高校生以下500円×1人=500円 招待 16人
事業収入合計(b)		128,500円	
その他 収入	助成金・協賛金	100,000円	公益財団法人福武教育文化振興財団
その他収入合計(c)		100,000円	
岡山市補助金決定額(d)		520,000円	
収入合計(e)=(a)+(b)+(c)+(d)		751,689円	

<支出>

費目	金額	内訳	証拠書類 番号	
事業 実施 経費	ワークショップ講師・報償費	330,000円	カミイケタクヤ 35,000円×5日間=175,000円 15,000円×1日間=15,000円 小野寺修二 35,000円×4日間=140,000円	1
	ワークショップ講師・交通費	125,870円	カミイケタクヤ(高松・岡山往復、駐車料) 29,330円 小野寺修二(東京・岡山往復) 4往復回数券 96,540円	2
	ワークショップ講師等・宿泊費	53,200円	2017/9/30泊(カミイケタクヤ)8,300円 2018/1/13泊(小野寺修二、藤田桃子、片桐はいり)24,300円 2018/1/26泊(小野寺修二、藤田桃子、片桐はいり、カミイケタクヤ) 20,600円	3
	消耗品費	30,962円	Aプロ材料費 24,594円 ケータリング 6,368円	4
	印刷費(デザイン費を含む)	127,328円	チラシ 106,272円 ポスター16,200円 チケット 1,533円 資料 3,323円	5
	通信運搬費	47,019円	DM郵送料 47,019円	6
	使用料・賃借料	7,310円	会場使用料 7,310円	7
	委託料	30,000円	プロット(企画・制作・運営費)30,000円	8
事業実施経費合計(f)		751,689円		
管理 運営 経費				
管理運営費合計(g)				
総事業費(h)=(f)+(g)		751,689円		

- (添付書類) 1. 領収書等支払を証する資料は費目ごとに分けて写しを添付してください。
2. 高額となる経費については、印刷した現物や証拠写真などを添付してください。